

指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	福祉センターゆり花会館	評価対象年度	平成 27 年度
指定管理者名	社会福祉法人 村上市社会福祉協議会	所管課	介護高齢課
指定期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日(5年)	評価者(課長)	富樫 孝平

①事業実績

利用実績	延べ利用人数 76,253人 (入浴 67,920人、施設 8,333人)
サービス向上の取り組み	OJTを活用し、ゆり花会館利用者へのサービス向上を図る。

②管理経費

区分		前々年度 (25年度)	前年度 (26年度)	当該年度 (27年度)	合計	備考
収入	指定管理料	17,314,000	19,252,000	20,545,000	57,111,000	指定期間における指定管理料の総額:36,566,000円
	利用料金	14,393,520	14,434,010	14,886,250	43,713,780	入浴料、貸室料、回数券売上
	自主事業収入	266,400	218,700	1,477,330	1,962,430	マッサージ機、衣料品販売等
	その他	1,794,692	1,847,648	1,126,730	4,769,070	各種商品等売上、預金利息
	計	33,768,612	35,752,358	38,035,310	107,556,280	
支出	管理経費	33,952,643	35,584,574	35,873,081	105,410,298	
	(うち人件費)	14,170,383	15,938,888	16,304,887	46,414,158	
	(うち光熱水費)	3,587,385	5,048,652	6,538,310	15,174,347	電気料、上下水道料
	(うち修繕費)	1,869,355	1,955,602	1,373,343	5,198,300	施設修繕、マイクロバス修繕
	(うち委託料)	1,714,288	1,976,781	822,063	4,513,132	浴場清掃費等
	(うちその他)	12,611,232	10,664,651	10,834,478	34,110,361	消耗品、入湯税他
	自主事業費	39,438	3,000	773,640	816,078	パソコン教室等材料費等
計	33,992,081	35,587,574	36,646,721	106,226,376		
差引	▲ 223,469	164,784	1,388,589	1,329,904		

③評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
管理運営基本方針	基本方針の理解・周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか	10	4	8.0
		利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか			
(評価理由) 条例、業務仕様書に基づき職員教育を行い、利用者へ応対している。不明な点や気づいた点は市と確認して対処している。					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に提供されたか	10	4	8.0
		サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明に必要な取り組みがなされているか	10	4	8.0
		業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われ、効果が表れているか			
利用者の意見・要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映させているか	8	4	6.4	
	利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				
自主事業の実施状況	利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか 利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか	4	4	3.2	
(評価理由) ホームページを適宜更新し利用者への情報提供や、メールや意見箱による利用者からの問合せに対して適切に対応している。同様の要望や問い合わせがあることから、施設の特徴などについて周知方法に工夫が必要と思われる。 参加者が少なく実施回数を減らした事業があったが、あらたに衣料品や種の販売を行い、収益が向上した。					
収支計画・実績	効果的・効率的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	4	8.0
		支出に見合う効果は得られているか			
		経費削減の具体的な取り組みはされているか			
適切な会計管理・手続き	収入金を区分し、適切に管理を行っているか	8	4	6.4	
	指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされているか				
(評価理由) 昨年度に比べ、消耗品費、委託料の増加があり、事業費支出は増加したが、必要な経費であった。					

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適切な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	4	3.2
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	4	4	3.2
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認がなされているか	4	4	3.2
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	4	3.2
	安心・安全への取り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	4	4	3.2
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	4	3.2
	(評価理由) 朝夕のミーティングでマニュアルの見直しや注意点の確認を行っているが、研修会の開催はない。併設するデイサービスセンターより花荘と合同避難訓練の実施、単独で普通救急救命講習会を開催した。入浴客の体調不良時にはデイサービスセンターの看護師が状態を確認するなど、施設連携は十分行っている。				
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	8	4	6.4
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪等の未然防止に役立っているか	4	4	3.2
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	4	4	3.2
	(評価理由) 施設の老朽化により施設、設備の大規模修繕が必要な状況となっている。今後は異常箇所の早期発見に努め、適切な施設管理を行う必要がある。				

④総合評価

評価点合計	80.0	評価ランク	A
-------	------	-------	---

⑤管理運営に対する全体的な評価

避難訓練や救急救命講習などを実施するなど安全意識も向上してきており、また、利用者からの苦情に対しても迅速に対応している。併設する社会福祉協議会事務局やゆり花荘との連携により、適切かつ効率的に運営していることが認められる。
--

⑥次年度の管理運営に対する指導事項等

施設、設備の老朽化に伴い利用者へのサービス低下が懸念されますが、異常箇所の早期発見に努め、必要があれば所管課へ報告すること。安全面での研修は行われているが、職員の資質向上に資する研修も行うこと。利用者が増加し、自主事業の収入も増加したため、収益が増加した。今後維持できるよう努力すること。
--

記入要領

- ・「評価段階」は5段階(5～1)により評価を行うこと。
- ・「評価点」は、配点に以下の評価段階による係数を乗じて算出すること。

評価段階	評価点係数
5	1.0
4	0.8
3	0.6
2	0.4
1	0.2

- ・「評価ランク」については、評価点合計により以下のとおりとする。

評価ランク区分

- S 95.0以上
- A 80.0以上95.0未満
- B 60.0以上80.0未満
- C 60.0未満